放置しないで!!高尿酸血症

健康診断の結果で血中の尿酸値が高いけど、何の症状もないし・・・ と、そのまま放置していると、ある日突然関節が膨れ上がり激痛を伴う 痛風発作が起こるかもかもしれません。

高尿酸血症とは

通常、食べ物から取り込まれるプリン体は分解されて尿酸に変化し、 体外に排出されますが、尿酸量が排出能力を超え体内に蓄積され、 尿酸値が高くなった状態を「高尿酸血症」といいます。

高尿酸血症が進行すると・・・

治療しないで放置していると、痛風や尿管結石、腎障害などを引き起こす ことがあります。

そのほかにも、肥満や高血圧、脂質異常症、高血糖を複合的に合併する ことが多く、また脳卒中や心臓病などになりやすくなります。

高尿酸血症の予防と改善

- ✓ BMIが25以上の場合、食事量を見直す
- ✓ 水分をしっかり摂って尿酸の排出を促進 ジュースやアルコールではなく、水かお茶などの無糖飲料でこまめに摂取。
- ✓ バランスの良い食事を摂る(野菜・果物・豆類・全粒穀類など)。
- ✓ プリン体を多く含む食品の摂取を控える。鶏レバー、干物(マイワシ)、白子(イサキ、ふぐ、たら)、あんこう (肝酒蒸し)、太刀魚、健康食品(ビール酵母、ローヤルゼリー)など
- ✓ アルコール摂取を控える(特にビール) プリン体含有量にかかわらず、アルコール自体が尿酸値を上昇させる 働きがあります。
- ✓ 脈が少し早くなる程度の有酸素運動を行う。例) ウォーキングを1日30分(10分3セットでもOK)

※医師から食事制限・飲水制限のある方は医師の指示に従ってください。

健保だより

令和7年9月10日号

※ダイワボウ労働組合「組合新聞」第 1109 号 (令和7年9月10日発行)に掲載の 「健保とあなた」と同じ内容です









【健保ホームページのご案内】

身体や心の相談ができる「**ダイワボウ健康相談室**」もご覧いただけます。 スマートフォンからも見やすくなっておりますので、ぜひご活用ください。 健保HP スマホ用QRコード

